

参加費
無料

新規開講！

観光を力に、地域の「未来」を切り拓く

観光人材 育成講座



観光を地域の未来を支える基幹産業へ
その変革を牽引する「次世代リーダー」を育成します。
人手不足、単価の低迷、オーバーツーリズム、住民との共生など
山積する課題を乗り越え、観光で未来を切り拓く。
その挑戦をここから始めませんか。

日程 2026年2月～3月 計4回

時間 18:30～21:00

場所 日本生産性本部ビル／オンライン(zoom)
東京都千代田区平河町2-13-12 (最寄駅：永田町駅)

定員 会場 12名程度／オンライン定員制限なし

※会場応募が上限を超えた場合は抽選となります

第1回

観光地の負け組企業が蘇る！
～デザイン思考 × ランチェスター戦略による逆転の実践法～
川合 優氏 (春雷株式会社 代表取締役社長／中小企業診断士)

第2回

“ここだけ”的体験を形にする
宿泊業の価値創造マーケティング
～地域・自社の強みを活かした“選ばれる”プランを創る～
平岳彦氏 (日本生産性本部 経営コンサルタント)

第3回

熱海温泉の『今』と『熱海型DMO』の
取組みについて～宿泊税導入とその活用～
上田 和佳氏 (一般財団法人熱海観光局 CEO)

第4回

観光業の生産性向上の進め方 (デジタル活用編)
～無料・低価格ツールから始める観光業のスマートDX～
重松 理貴氏 (日本生産性本部 主任経営コンサルタント)

第1回

2月9日(月)

観光地の負け組企業が蘇る！

～デザイン思考 × ランチェスター戦略による逆転の実践法～

講師：川合 優 氏（春雷株式会社 代表取締役社長／中小企業診断士）



立地や資本力で不利な観光地企業が、なぜ“選ばれる存在”へ変わったのか

本講演では、デザイナー×中小企業診断士が現場伴走で生み出した実例をもとに、デザイン思考（顧客理解・試作・改善）と、ランチェスター戦略（弱者の戦い方）を掛け合わせた観光地企業のための逆転メソッドを解説します。

実例を紐解きながら、顧客心理の捉え方、商品づくりの着眼点、現場の動かし方まで具体的にお伝えします。ワークでは地域企業を題材にすぐ使える逆転アイデアの設計にも取り組みます。

【実例】逆転を生んだ4つの戦略

- ①一点集中 × 共感：食べ歩き〈二光堂〉、抹茶特化〈京都丸餅家〉
- ②差別化 × 創造：「自社らしさ」商品開発〈二光堂〉、日本初商品〈イモンネ〉
- ③接近戦 × 試作：机1台販売〈二光堂〉、実演販売〈イモンネ〉
- ④協力 × フィードバック：部署横断商品開発〈二光堂〉



【ワーク】地域の“負け組企業”を探し、逆転アイデアを設計

観光地改革の壁と突破策老舗・立地・思い込み・人材不足への対応



【まとめ】弱小企業は“原石”——地域ブランドを創る未来

第2回

2月24日(火)

※都合によりカリキュラムが変更になっております

“ここだけ”的体験を形にする 宿泊業の価値創造マーケティング

～地域・自社の強みを活かした“選ばれる”プランを創る～



講師：平岳彦 氏（日本生産性本部 経営コンサルタント）

“ここだけ”的体験価値を作る

宿泊業は、地域や自社の持つ魅力を最大限に活かし、観光地の価値向上に貢献する存在です。しかし、日々の業務や経営環境の変化に追われ、強みを十分に活用できていないケースも少なくありません。本講演では、地域や自社の魅力を再発見し、それを独自の顧客体験として宿泊商品プランに落とし込むプロセスを事例やフレームワークを交えながら紹介します。



【目次】

- ①宿泊業を取り巻く経営環境と課題
- ②価値創造の出発点：自社・地域資源の再発見
 - ・自社の強み・エリアの観光資源の洗い出し／顧客価値の再認識／ターゲット顧客の再定義
- ③顧客体験を軸とした商品プラン作り
 - ・強みを活かしたポジショニング／目標設定とコンセプト・プラン検討
- ④「おもてなしシナリオ」と顧客体験設計
 - ・集客～接客～フォローのサービス設計／エリアの観光資源の活用

【持ち物】可能であれば、生成AI（有料・無料問わず）の使用が可能なデバイスをご持参ください。

第3回

3月11日(水)

熱海温泉の『今』と 『熱海型DMO』の取組みについて ～宿泊税導入とその活用～

講師：上田 和佳 氏（一般財団法人熱海観光局 CEO）



熱海V字回復？の理由とこれからの熱海を考える

本講義では、熱海の観光まちづくりの実態をもとに、熱海のなりたちから現状までの分析と現状課題、宿泊税導入とその活用＝熱海型DMOについて解説します。熱海で実践している観光消費額拡大・経済波及効果増加・旅行需要の平準化、観光と市民生活の調和等の取組を紐解きながら、熱海の観光戦略を紹介いたします。

【目次】

- ①熱海の歴史と現状
- ②熱海の課題
- ③持続可能な推進体制の整備
- ④これからの熱海【ミニワーク】



【ワーク】

これからの熱海について、当日の紹介内容を基に、皆様ならどのような戦略を取りか、考えます。

第4回

3月25日(水)

観光業の生産性向上の進め方（デジタル活用編） ～無料・低価格ツールから始める 観光業のスマートDX～

講師：重松 理貴 氏（日本生産性本部 主任経営コンサルタント）



スマートDXで観光業の現場を強くする

本講義では、観光業の現場を動かせる「スマートDX」をハンズオンも交えながら学びます。生成AI活用実践として生成AI（ChatGPT、Gemini等）を用いた①マニュアル（作業／接客／動画台本）②口コミ分析（要約・分類）③画像・動画生成AI を紹介します。Googleアプリ活用実践としてGoogle Sites を用いた社内ポータルの作成・活用方法をはじめを各種の活用例を紹介します。

【目次】

- ①観光現場に求められるスマートDX
 - ②生成AI活用実践
 - ・マニュアル（文書・動画）／口コミ分析／画像・動画【ミニワーク】観光業での活用
 - ③Googleアプリ活用実践
 - ・観光業でのGoogleアプリ活用例【ミニワーク】「情報を一元化する社内ポータル」の作成
 - ④ツール活用から全社のスマートDX実行計画へ
- 【持ち物】可能であればノートPC等をご持参ください。

観光業のスマートDX講座

-  ① 生成AI活用を実践
口コミ分析やマニュアル作成などをハンズオンで体験。
-  ② Googleアプリ活用を実践
社内ポータル作成で、社内の情報を一元化するコツを学ぶ。
-  PC持参で参加しよう
ミニワークで実際にツールを操作しながら学べます。

Coming soon...

2026年4月頃 フィールドワーク実習 (関東近郊1泊2日で計画中)

概要説明およびお申込みについては別途ご案内いたします

主な取組実績

▼観光庁 宿泊業向けワークショップ



▼岐阜県 宿泊業向け専門家派遣事業



A県 地区別未来訪顧客調査

B県 観光施設活性化に向けたブランド調査

C県 観光人材確保・業務効率化モデル事業

その他、個別の経営支援多数

募集要項

ご参加対象者

- ・観光事業に興味をお持ちの方、観光事業に関わる仕事をしたいと思っている方
- ・旅館、ホテル、観光施設、飲食、小売など、観光関連事業者の方
- ・観光協会、DMO、自治体の観光、地域振興担当者の方

定員

会場参加 12名程度 ※会場応募が上限を超えた場合は抽選となります
オンライン参加 無制限

費用

トライアル期間のため無料

注意事項

- ・会場参加の方は、原則4回すべての講義にご参加をお願いしております。
- ・研修中の動画撮影はご遠慮いただいております。

お申込みについて

下記QRコードからお申込みください。【申込期限：2026年1月30日(金)予定】

会場参加



オンライン



会場参加につきましては定員に達し次第、申込受付を締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。



公益財団法人日本生産性本部 観光業生産性向上ユニット

〒102-8643 東京都千代田区平河町2-13-12

Tel:03-3511-4060 E-mail:kankogyokakushin@jpc-net.jp